

2010 Vol.4 特集「授業づくりと共に深める家庭学習」へのご意見

このコーナーでは、編集部寄せられた読者の先生方からのご意見をご紹介します。

*「VIEW21」小学版のバックナンバーは「Benesse教育研究開発センター」ウェブサイト(<http://benesse.jp/berd/>)でご覧いただけます。

◎帝京大教職大学院の矢野英明客員准教授と平塚市立神田小学校の田中千勢子校長との「課題整理と提案」では、新学習指導要領における家庭学習が大変分かりやすく解説されていました。資料の図も効果的で、学校説明会等で活用させていただきました。

[神奈川県 / O小学校 / K・S]

◎平塚市立神田小学校が取り組まれている「教師全員で家庭学習の在り方を議論」することは、新しいことではありませんが、みんなできちんと課題に向き合うという学校経営の活力を感じました。家庭学習についての検討事項について、具体的な検証結果が掲載されていると、更に説得力が増すと思いました。

[岐阜県 / K小学校 / K・N]

◎登米市立北方小学校の「登米っ子学習」の取り組みが興味深かったです。この取り組みで「学び合い」の時間を確保、充実させ、「活用する力」につながっている点が参考になりました。どの取り組みにも言えることですが、保護者への説明、理解が重要であると感じます。

[東京都 / S小学校 / T・N]

◎本校は全校児童100人ほどの小規模校のため、授業や放課後での個別指導が出来ます。学校規模の面から、「授業と家庭学習のサイクル化」「個々の課題を捉えた家庭学習(補習)」が可能であり、登米市立北方小学校、墨田区立第三吾嬬小学校の実践が大変参考になりました。

[長野県 / M小学校 / S・K]

◎家庭学習の時間や内容について悩んでいたのですが、三次市立三和小学校の記事にある、ノートの広め方は良いと思いました。学級と共に、学校全体で広めることが大切だと思います。 [滋賀県 / M小学校 / K・T]

◎家庭学習は本校の課題でもあるので、今回の特集は大変参考になりました。特に、三次市立三和小学校の実践は、授業の単元構成とつなげて考えられており、とても良かったです。 [大阪府 / N小学校 / F・N]

◎学力向上の手立ての一つとして、家庭学習が必要であることは確かですが、なかなか効果が上がりません。継続の過程で必ず現れる中だるみ対策として、京丹後市立峰山小学校の「スリーアップ作戦」のように集中してチェックする手法は参考になりました。

[島根県 / K小学校 / S・M]

◎京丹後市立峰山小学校の「スリーアップ作戦」が大変参考になりました。授業力のアップと家庭学習の習慣づくりは本校にも取り入れていきたいです。特に、個々の子どもの学力差を意識した家庭学習の与え方は、とても大切だと思います。 [愛知県 / E小学校 / I・K]

◎墨田区立第三吾嬬小学校が実践されている「連絡帳も家庭学習指導に活用する」ことは、子どもへの意欲づけ、保護者の方への協力依頼にもつながります。地味ではありますが、大切なことだと思います。

[埼玉県 / H小学校 / K・K]

お知らせ

文部科学省が**震災地の学校と提供者を結ぶ**マッチングサイトを開設しています

「東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト」<http://manabishien.mext.go.jp/>

編集後記

これからの10年間を見据えた新教育課程が全面実施となりました。今後の小学校教育に必要なことを考える取材を通じ、先生方の素晴らしい教育によって、世界に誇れる日本がつけられてきたことを改めて実感しています。今年度は、その良さを引き継ぎながら、今後の未知の世界で活躍できる子どもを育む教育へ、更なる進化が本格化する年だと思います。「VIEW21」では、未来を見据えつつ、未来へつながる日々の授業づくりについて考えてまいります。今年度もよろしくお願ひ申し上げます。(青木)

VIEW21 小学版 2011 Vol.1

2011年4月26日発行 / 通巻第28号

発行人 新井健一
 編集人 原 茂
 発行所 (株)ベネッセコーポレーション
 Benesse教育研究開発センター
 (株)ビーヴィオコーポレーション
 (有)ペンダコ
 印刷製本 二宮良太
 編集協力 荒川潤、石田理恵、川上一生、
 執筆協力 坂井公秋
 撮影協力 浅沼リカ、幸剛
 イラスト協力

◎お問い合わせ先

VIEW21編集部

電話 **03-5320-1287**

〒163-0411 東京都新宿区西新宿2-1-1
 新宿三井ビルディング13階

©Benesse Corporation 2011